

夢づくり協働推進事業の実施状況 8

事業名

「備中子育て晴れの国づくり」

備中子育て晴れの国交流会
協働子育て支援学会（研究会）

事業の概要

子育て支援に関する「産」「学」「民」「官」分野の様々な人々が出会い、学び合うことによる「知りあい、支えあい、高めあう」つながりづくり、次代を担う子どもたちが心豊かで健やかに生まれ育つ環境を目指し、地域全体でつながり支える子育てについて理解を深めあう「備中子育て晴れの国交流会」を開催した。

また、子育て支援に関する大学等専門機関の研究者と実践者による「協働子育て支援学会（研究会）」を開催し、大学等の研究・地域活動・行政施策の連携強化を図った。

協働の主体、役割分担

協働の主体	役割分担
子育て応援こっこ	現地見学の実施（交流会第1回）
岡山県立大学保健福祉学科（准教授）	意見交換、アドバイザー（交流会第1回）
大阪市立大学（教授）	講演、意見交換（交流会第2回）
倉敷市立短期大学保育学科（教授） 新見公立短期大学幼児教育学科（教授） 倉敷発達障がい者支援センター（所長）	研究発表、意見交換、交流（協働子育て支援学会）
地域子育て支援拠点関係者、NPO法人、子育てボランティア、大学関係者、主任児童委員、親子クラブ関係者、管内市町等	活動事例紹介、受講、グループワーク等における進行・意見交換、交流
備中県民政局	交流会の実施、受講、グループワーク等における進行・意見交換、交流

実施状況

【協働子育て支援学会（研究会）】

子育て支援に関する3名の大学等専門機関の研究者等による発表を行い、研究者と実践者等とが近い距離で意見交換を行うことにより、大学等の研究・地域活動・行政施策の連携強化を図った。

- (1) 日時：平成22年6月25日（金）
- (2) 場所：備中県民政局会議棟
- (3) 内容：講演、意見交換
- (4) 人数：42人



【第1回交流会】

管内において子育て支援に実績のある者と協働し、子育て支援に取り組む者又は関心のある者を対象とした取組事例見学会を行った。

あわせて、参加者からの活動事例紹介や情報・意見交換、岡山県立大学保健福祉学科准教授からのアドバイスや講話等によるグループワークを行い、子育て支援に関わる者のつながりづくりを推進するとともに、それぞれのスキルアップ及び課題解決への足がかりとした。

- (1) 日時：平成22年11月8日(月)
- (2) 場所：なかよし広場びよこっこ（天満屋ヒーハウス内）及びチュッピーヒロバ（岡山県立大学内）
- (3) 内容：施設見学及び活動紹介、グループワーク
- (4) 人数：23人



【第2回交流会】

全国各地の様々な子育て支援活動の先進事例や地域ぐるみの子育て支援のあり方にについて識見の深い県外の学識経験者による講演をもとに、自らの活動紹介や意見交換によるグループワークを行い、つながりづくりや学び合いの機会とする。

- (1) 日時：平成23年3月2日(水)（予定）
- (2) 場所：備中県民局会議棟
- (3) 内容：講演、活動紹介、グループワーク
- (4) 人数：　人

成果・効果

【協働子育て支援学会（研究会）】

- 1 普段なかなか接する機会のない、大学等専門機関の研究者と知り合い、つながりづくりができた。
- 2 専門機関研究者の豊富な情報や広い視野からの研究、実践発表を聞くことにより、子育て支援関係者がこれまでの自己の取組を振り返り、今後の活動などに役立てていくきっかけづくりとなった。
- 3 研究の取組内容が、今後の行政施策を展開するための示唆に富んだものだった。

【備中子育て晴れの国交流会】

- 1 管内の子育て・子育て支援に関わる方々が一堂に会し、講演・グループワーク・現地見学等を行って交流する機会を設けることにより、地域や立場を越えて情報が普及するとともに理解が深まり、子育てを通じたつながりが着実に広がりつつある。
- 2 参加者からは、以下のような感想が多数寄せられている。
 - ・悩みを出し合い、色々な話が出来たので、大変参考になり、聞いてもらえただけでもとてもほっとしました。
 - ・子どもを取り巻く環境が多様化している中でしっかりと連絡が取り合えることの大切さを実感しています。
 - ・つながりができ心強いです。
 - ・紹介された他の施設の良い取り組みをさっそく取り入れます！